

## 第 4 章

# 明日を担う人と文化を育むまち



### 【4-1 学校教育】

- 4-1-1 学校施設の整備充実
- 4-1-2 学校教育の質の取組
- 4-1-3 豊かな心と健やかな体の育成
- 4-1-4 特別支援教育の充実
- 4-1-5 いじめ・不登校対策の推進
- 4-1-6 学校・家庭・地域の連携強化

### 【4-2 生涯学習】

- 4-2-1 生涯学習機会の充実
- 4-1-2 公民館活動の充実
- 4-1-3 図書館の充実と読書習慣の形成促進

### 【4-3 スポーツ】

- 4-3-1 スポーツ施設の整備と拡充
- 4-3-2 スポーツ活動の普及と指導者育成

### 【4-4 芸術・文化】

- 4-4-1 文化施設の活用と魅力発信
- 4-4-2 芸術文化活動の促進
- 4-4-3 町文化財の保護・活用

### 【4-5 青少年育成】

- 4-5-1 健やかな育成の促進
- 4-5-2 家庭教育の促進
- 4-5-3 子ども・若者サポートネットの推進

## 【4-6 国際交流・多文化共生】

## 4-6-1 国際交流・多文化共生の推進

## ◆基本目標の概要説明

子どもたちが健やかに成長し、それぞれの個性を伸ばしながら、地域の未来を担う人材として育つことができる教育環境の充実を図ります。また、生涯にわたって学ぶ機会を充実させ、すべての世代が学び続け、地域に貢献できる人づくりを進めます。さらに、歴史や文化、芸術を大切に、地域の誇りを育むとともに、文化資源を生かしたまちづくりを推進します。

## ①現状と課題

教育・文化に関する施策は計画どおり着実に実施されてきました。住民アンケートや中高生の意見では、「人が優しい」「祭りなどの行事が楽しい」、「給食が美味しい」「自然が多く子育てしやすい」など、地域のつながりや体験価値への肯定的な声が多く見られます。

一方で、イベントや交流機会のさらなる充実、学びや体験の選択肢を増やしてほしいなど、魅力をより伸ばせる余地が示されています。こうした声を受け、地域とともに学び・活躍できるフィールドを広げることが、若者の活躍促進と定着にもつながっていきます。

## ②後期の方向性・今後の取組

教育と文化の力を活かし、未来の担い手がのびのびと育つ環境をさらに磨いていきます。

世代や地域を超えた交流を増やし、学び・体験の機会を広げることで、若い世代が町の魅力を実感できる取組を進めます。

## &lt;今後の取組&gt;

- ・地域の人材・文化資源を生かした学びの充実
- ・子どもや若者が集まり、活動しやすい環境整備
- ・地域への愛着を育む体験・交流機会の創出（定住意識との接続）

## ③参考データ

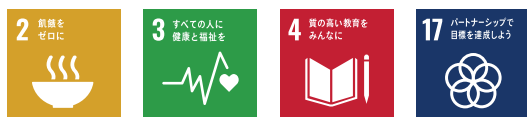
区分	内容	出典
前期計画進捗	平均進捗：67% 学校教育は前進、生涯学習や交流分野は強化が必要。	前期進捗管理
住民意見（良いところ）	文化芸術活動への満足（69.4%） お祭りなど地域イベントへの好意（中高生）	住民意見
住民意見（課題）	「遊び場が足りない」（中高生） 「集まる場所が少ない」	住民意見・中高生WS

## 4-1 学校教育

### ●ベンチマーク

指標	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)	説明
保小中接続に係る学力指標 (国・算 全国平均以上)	小中全て 全国平均以下	小中全て 全国平均以上	保小中が連携し児童生徒の学力向上に向けた取組を推進し、確かな学力の定着を図る。
不登校児童生徒数	小学校9人 中学校25人	小・中ともに 現状値以下	一人ひとりに適切な指導・支援を行い、誰一人取り残されない学校づくりを進める。

### 4-1-1 学校施設の整備充実



### ●概要

老朽化した施設を個別施設計画に基づく年次計画により改修します。GIGAスクール構想により導入した1人1台端末の、より充実した利活用体制を整備し、さらなる学力向上に努めます。

### ●後期計画における重点項目

各学校と連携し、必要な施設改修を行い、学校施設の安全性、継続性を確保します。

学校、保護者のニーズに応じた情報機器やアプリの導入を検討し、効果的、効率的な学習体制を整備するとともに、教員の残業時間を削減し、働き方改革につなげます。

### ●関連事務事業

小中学校運営費事業、GIGAスクール構想事業（小中）

### ●関連個別計画

勝央町公共施設等総合管理計画

### ●協働機関

町内小中学校

## 4-1-2 学校教育の質の取組



### ●概要

学校・家庭・地域が連携して児童生徒の学力向上に向けた取組を推進するとともに、きめ細やかな学習指導の実施により、確かな学力の定着を図ります。

### ●後期計画における重点項目

きめ細やかな学習指導を継続して実施します。また、学力向上プランに基づき、学校・家庭・地域が連携した取組を推進します。

### ●関連事務事業

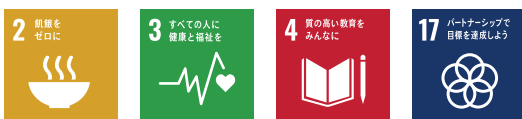
学力向上推進事業

### ●協働機関

町内小中学校、PTA



## 4-1-3 豊かな心と健やかな体の育成



### ●概要

道徳教育の充実や読書活動の推進、体験活動の充実により、豊かな人間性を育むとともに、体力向上や健康教育の推進により、たくましく生きるための健康と体力を育成します。

### ●後期計画における重点項目

道徳教育、人権教育、読書活動、体験活動等の充実により、豊かな心を育みます。

体育・保健体育の授業改善や運動機会の充実により、体力向上を図ります。

中学校における部活動の地域展開を通じて学校活動の充実と働き方改革の両立を目指します。

### ●協働機関

町内小中学校、地域住民



## 4-1-4 特別支援教育の充実



### ●概要

一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導・支援を行うため、特別支援教育支援員の配置や関係機関との連携強化により、特別支援教育の充実を図ります。

### ●後期計画における重点項目

特別支援教育支援員の適切な配置により、個に応じた支援を行います。  
関係機関との連携により、早期からの一貫した支援体制を構築します。

### ●関連事務事業

特別支援教育支援員配置事業

### ●協働機関

町内小中学校

## 4-1-5 いじめ・不登校対策の推進



### ●概要

いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努めるとともに、不登校児童生徒への適切な支援を行うため、教育相談体制の充実を図ります。

### ●後期計画における重点項目

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用により、教育相談体制を充実します。  
自立応援室を中心とした取組により、長欠・不登校児童生徒の学校・教室復帰を支援します。

### ●関連事務事業

教育相談事業、1人1台端末を活用した心の健康観察

### ●協働機関

町内小中学校、児童相談所

## 4-1-6 学校・家庭・地域の連携強化



## ●概要

コミュニティ・スクールの推進により、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの成長を支える体制を構築します。

## ●後期計画における重点項目

学校運営協議会の活動を充実させ、学校を核とした地域づくりを推進します。  
地域学校協働活動を推進し、地域全体で子どもたちの成長を支える環境を整備します。

## ●関連事務事業

コミュニティ・スクール推進事業

## ●協働機関

町内小中学校、PTA、地域住民



## 4-2 生涯学習

### ●ベンチマーク

指標	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)	説明
図書館の利用者数	45,330人	47,000人	蔵書を利用した読書習慣の形成を促進する。

### 4-2-1 生涯学習機会の充実



### ●概要

町民の多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会を提供し、生きがいをづくりや地域づくりに資する人材の育成を図ります。

### ●後期計画における重点項目

各種講座・教室の開催により、多様な学習機会を提供します。生涯学習活動を通じた人材育成と地域づくりを推進します。

### ●関連事務事業

生涯学習推進事業



### 4-2-2 公民館活動の充実



### ●概要

地域の学習拠点・交流拠点として公民館の機能を充実し、地域コミュニティの活性化を図ります。

### ●後期計画における重点項目

公民館における各種講座・イベントの開催により、地域住民の交流を促進します。公民館施設の計画的な改修により、安全で快適な学習環境を整備します。

### ●関連事務事業

公民館運営事業

## ●関連個別計画

公共施設等総合管理計画

### 4-2-3 図書館の充実と読書習慣の形成促進



## ●概要

住民の生涯学習の拠点として、あらゆる世代や障がい等を持つ人々も利用しやすい蔵書構築とサービス提供を行い、レファレンスサービス等の図書館サービスを充実します。また、読書を通じて豊かな心を育てるため、乳幼児期から生涯にわたり継続した読書習慣の形成促進を進めます。

## ●後期計画における重点項目

あらゆる世代が読書に親しみを感じ、継続した読書習慣を身に付けてもらうように図書館の蔵書の充実を行います。また、図書館サービスの便利で快適なサービスを体験してもらうように広報を行います。図書館ホームページを使った図書館サービスの提供で、利用を促進するとともに、定住自立圏図書館事業電子図書館を活用し、快適な図書館サービスを体験してもらうように広報を行います。

ブックスタート、セカンドブック事業を行い乳幼児期からの読書習慣の形成に取り組みます。

## ●関連事務事業

図書館事業

## ●関連個別計画

第3次勝央町子ども読書活動推進計画



## 4-3 スポーツ

### ●ベンチマーク

指標	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)	説明
スポーツ施設の利用者数	50,439人	52,000人	住民の健康づくりや地域スポーツの推進を図る。

### 4-3-1 スポーツ施設の整備と拡充



### ●概要

町民のニーズに応えるため、既存社会体育施設の整備・改修及び備品の更新、学校体育施設の夜間・休日開放の拡充を図ります。町民が気軽にスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、勝央緑地運動公園・体育館等の積極的な利用を促進します。

### ●後期計画における重点項目

町民が体育施設を利用しやすい環境づくりを進めます。

破損等が起きた箇所の修繕・公園内の清掃等の維持管理に努めます。

### ●関連事務事業

学校開放事業

### ●関連個別計画

公共施設等総合管理計画

### ●協働機関

指定管理者、町内小中学校



## 4-3-2 スポーツ活動の普及と指導者育成



### ●概要

多様なスポーツ活動の普及促進、スポーツ団体・指導者の育成を図ります。

### ●後期計画における重点項目

町民のだれもが身近に、手軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションの普及に努め、指導者の育成を図るとともに、すべての町民が体力の向上や健康づくりができる機会の充実に努めます。

町内の各種団体と協力しながら、青少年の体力や運動能力の向上を図り、協調性や思いやりの心を持った人間性豊かな子どもの育成に努めます。

### ●関連事務事業

スポーツ少年団育成事業、スポーツ協会主催事業、スポーツによる健康で元気なまちづくり

### ●協働機関

勝央町スポーツ協会、勝央町スポーツ推進委員協議会、勝央町スポーツ少年団、勝央町健康スポーツクラブ、(公財)金太郎スポーツ振興財団



## 4-4 芸術・文化

### ●ベンチマーク

指標	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)	説明
文化施設の利用者数	29,689人	32,000人	地域文化・芸術への関心度を高める（ホール・美術館・ミュージアム）。

### 4-4-1 文化施設の活用と魅力発信



### ●概要

文化施設（勝央文化ホール・美術文学館）が有効活用されるよう、その事業内容を常にブラッシュアップしながら、地域住民が求める多様なニーズに即した事業を行うとともに、勝央町独自の文化及び魅力を積極的に発信します。

### ●後期計画における重点項目

町民の自主的・創造的な芸術文化活動が十分に展開されるよう、文化施設の有効活用を図り、青少年はもとより、子どもから高齢者までの身近な芸術文化活動の発表の場としても、気軽に利用していただける文化施設の利用を促進します。

ニーズに対応した自主事業を展開するとともに、他館や地域行政機関とのネットワーク化など地域連携事業を推進し、広域的な知名度向上と勝央町発信の文化を積極的にアピールします。

勝央文化ホール・美術文学館がこれまで培ってきた企画・制作能力を生かし、学校や町内施設へのアウトリーチ（出張芸術鑑賞講座や出前授業等）を推進し、心豊かな文化人の育成を図ります。

勝央美術文学館の所蔵資料を有効活用し、展示やWeb公開による作品資料への理解を高めるための作品解説や対話型鑑賞、普及教育活動やワークショップを実施します。特に、地域の子どもたちが利用しやすい環境づくりとして、ひとり親世帯や北部地区の子どもたちの参加率を高めるため、広報や実施場所、実施時期や時間帯などをさらに工夫します。

### ●関連事務事業

文化ホール事業、美術文学館事業、  
美術文学館収集保存事業、展示事業

### ●協働機関

美術文学館協議会、(公財)美作学術文化振興財団、  
町内小中学校、町内保育園、母子クラブ



## 4-4-2 芸術文化活動の促進



### ●概要

芸術文化の鑑賞機会の提供や町民参加型の体験イベント等を実施し、町民及び文化芸術団体等の双方向かつ自発的な「しょうおう発」地域発信型芸術文化活動の振興を図ります。

### ●後期計画における重点項目

芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、町民参加型のイベントを重点的に実施していきます。地域の芸術文化団体等や個人の自主性を尊重しながら支援を行い、より自発的な芸術文化活動の促進を図ります。

貸館業務による町民サービスを充実させ、地域に根ざしたプロ・アマチュア文化団体・個人の育成に寄与します。芸術文化活動を支える指導者やサポーター・ボランティアの発掘・養成を行い、主催事業のサポートや、町内小中学校や保育園等への派遣事業の実施など、様々な場面でその資質向上を図ります。

### ●関連事務事業

文化ホール事業、美術文学館事業、美術文学館運営事業（ボランティア事業・サポートスタッフ事業）、普及啓発事業（出前授業）

### ●協働機関

勝央町文化協会、（公財）美作学術文化振興財団





### 4-4-3 町文化財の保護・活用



4 質の高い教育を  
みんなに



11 住み続けられる  
まちづくりを



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

#### ●概要

文化財保護委員会と連携して未指定文化財等の調査、有形文化財等の保存修理、埋蔵文化財発掘調査を行い、文化財の保護を図っていきます。町民が町の歴史への関心を高め、郷土への愛着をもってもらうよう歴史資料や出土文化財の公開展示、講座の開催など、学習機会の充実を図っていきます。受け継がれてきた文化財や歴史資料を適切な形で保管し、後世に伝えていきます。

#### ●後期計画における重点項目

町文化財保護委員会と協力し、文化財の調査研究を進め、町の歴史遺産の掘り起こしを図ります。有形文化財等の保存修理、埋蔵文化財発掘調査を行い、文化財の後世への保存を図ります。

町民の文化財保護意識の啓発のため、勝央ふるさとミュージアムを有効活用し、歴史資料や出土文化財の公開展示を行い、広報活動の展開や学習機会の充実を図ります。

受け継がれてきた文化財や歴史資料を適切な形で後世に引き継ぐため、保管施設の整備を検討します。

#### ●関連事務事業

文化財保護事業、埋蔵文化財発掘調査事業、文化財確認調査事業、旧勝田郡役所施設管理事業

#### ●関連個別計画

旧勝田郡役所庁舎保存活用計画

#### ●協働機関

勝央町文化財保護委員会



## 4-5 青少年育成

### 4-5-1 健やかな育成の促進



#### ●概要

家庭や学校、地域の連携のもと、子どもが孤立する環境を作らないよう地域で子どもを見守る体制づくりを行います。関係団体と連携して青少年の犯罪や非行を未然に防ぐため、青少年の問題行動を誘発する有害環境の排除に努め、啓発活動を行います。

#### ●後期計画における重点項目

地域全体で青少年を見守り育てる環境づくりを推進します。青少年健全育成に関する啓発活動を継続して実施します。

#### ●関連事務事業

青少年健全育成事業

#### ●協働機関

青少年健全育成協議会、民生委員、児童委員





## 4-5-2 家庭教育の促進



### ●概要

青少年の人格形成の基礎となる家庭の教育力を高めるため、家庭教育や交流機会の創出・拡充に努めるとともに、家庭の孤立を防ぐため、地域ぐるみで家庭を支える「家庭教育支援チーム」などの支援体制を充実させます。

### ●後期計画における重点項目

家庭教育支援チーム「あすなろ」が年に複数回情報誌を作成し、小・中学生がいる全家庭を訪問、配布しています。今後も引き続き実施し、家庭とのつながりづくりを行い、孤立家庭をつくらぬよう努めていきます。

また、外部講師を招いた家庭教育講演会等を実施し、多様な学習機会の創出に努めます。

特に、家庭教育支援チームによる情報誌の作成と各戸訪問を実施していきます。

### ●関連事務事業

家庭教育支援事業

### ●協働機関

町内小中学校、津山教育事務所



## 4-5-3 子ども・若者サポートネットの推進



### ●概要

子ども・若者の自立をサポートするため、不登校・ニート・引きこもりなどの困難を抱える子ども・若者を支援するための地域ネットワークづくりを推進します。

### ●後期計画における重点項目

令和8年4月開設の勝央町第三の居場所へ相談室「ぼつと勝央」を移転し、週5日開室します。不登校支援も、本人・家庭・学校と相談しながら対応していきます。特に、家庭教育支援チームによる情報誌の作成と各戸訪問を実施していきます。

## ●関連事務事業

第三の居場所づくり事業、しょうおう未来塾、子育て広場、ふたば教室

## ●協働機関

青少年健全育成協議会、民生委員、児童委員

## 4-6 国際交流・多文化共生

### 4-6-1 国際交流・多文化共生の推進



## ●概要

町内では、外国人数が年々増加しており多文化共生の必要性が高まっています。また、グローバル化する国際社会に対応するため、若年層が国際交流などを通して外国文化に触れる機会の創出が必要です。

## ●後期計画における重点項目

町内の企業が受け入れる技能実習生が、日本の環境に順応するために必要な外国人向けの情報発信を強化します。また、小中高生を中心に国際交流を通して幅広い知見を得られるような場を提供していきます。

## ●重点取組

町内企業等と連携した外国人が暮らしやすい多文化共生のまちづくりの実現、友好協定を結ぶモンゴル国ウブスハンガイ県との積極的な交流を進めていきます。

## ●関連事務事業

ホームページでの情報発信、町内在住外国人との交流事業、モンゴル交流協会事業

## ●協働機関

町内小中学校、勝間田高校、勝央モンゴル交流協会

